

平成16年度第2回総合評価諮問会議リサーチ・アドバイザー部会の評価結果等

1 外部評価結果

労働政策研究・研修機構における調査研究成果物については、事前に1つの評価対象研究成果物につき2名の外部評価者（うち1人以上はリサーチ・アドバイザー部会の委員）が作成した評価票に基づき、リサーチ・アドバイザー部会において議論し、評価を決定している。

平成16年10月19日に開催した平成16年度第2回リサーチ・アドバイザー部会においては、平成16年7月から同年9月までに取りまとめられた12点の調査研究成果物について議論され、以下のとおり評価が決定した。

S（最優秀）	A（優秀）	B（普通）	C（要努力）	D（不足）	計
0	9	3	0	0	12

2 調査研究への反映

各評価対象研究成果物につき2名の外部評価者から出された評価票に対して、研究担当者は文書でリプライを作成・回答し、今後の調査研究活動に反映することとしている。特に、今後実施予定の調査研究テーマについては、リサーチ・アドバイザー部会での意見等も踏まえ、16年度末の調査研究成果の取りまとめに生かすこととしている。

（参考）リサーチ・アドバイザー部会委員

猪木 武徳	（国際日本文化研究センター教授）
大橋 勇雄	（一橋大学教授）
岡本 英雄	（上智大学教授）
尾高 煌之助	（法政大学教授）
苅谷 剛彦	（東京大学教授）
木村 周	（東京成徳大学客員教授）
毛塚 勝利	（中央大学教授）
神代 和欣	（横浜国立大学名誉教授）
袖井 孝子	（お茶の水女子大学客員教授）
古郡 鞆子	（中央大学教授）
南 隆男	（慶応義塾大学教授）
矢野 眞和	（東京大学教授）
山川 隆一	（慶應義塾大学教授）
山口 浩一郎	（放送大学教授）